



厚別区シンボルマーク



# あつぽろ

## 2009年11月号

	10月1日現在 ( )は前月比
厚別区の人口	129,072人 (-45)
男	59,606人 (-41)
女	69,466人 (-4)
人口・世帯数	世帯数 55,055世帯 (-10)

**厚別区総務企画課広報係**  
 〒004-8612  
 厚別区厚別中央1条5丁目  
 TEL 895-2400 内線224~226  
 FAX 895-2403

### 厚別区民のページ

# 大切な人のために できることがある



▲平成元年12月号広報さつぽろ厚別区版の記事。  
左端が高澤さん

# 厚別人

書／映画監督 菅原浩志

平成元年十一月六日、厚別区の誕生と同時に発足した厚別消防団で、札幌市初の女性団員となったのが高澤るり子さんです。健康的な団員を求めていた消防団から地域でスポーツをしていた高澤さんに声が掛かり、活動に興味を持ち入団を決めました。

「広報誌で『マドンナ登場』と紹介されたり、札幌市初ということで、取材がたくさん入って大変でした」と、ここやかに話しながらも、「男の世界だった消防団に入るなんて、と心配されたこともあり、と心配されたこともありません。独り暮らしのお年寄りを訪ねる防火指導などでの女性らしいやわらかな対応がいと、少しずつ受け入れられていきました」と当時を振り返ります。

### 応急手当普及を目指して

消防団では男性と同じ訓練をこなし、災害現場に駆けつける高澤さん。平成十九年に応急手当の知識の普及を目的に救命指導サポート隊が発足してからは、企業や町内会などの依頼を受け、救命講習の講師としても活躍しています。

「緊急事態のとき、何をすべきか知っていると行動できます。家族などが倒れて救急車が来るまでに皆さんができることを救命講習で学び、活用していただきたいですね」と熱く語ります。

### 今後の目標

「二十年間続けてこられたのは、家族の協力と活動を通じた地域の方との交流のおかげ。」

札幌市厚別消防団  
救命指導サポート隊隊長

## 高澤 るり子

Profile (プロフィール)

たかさわ・るりこ  
厚別消防団発足時からの団員。平成19年8月に発足された救命指導サポート隊の隊長も務め、企業や町内会などで応急手当の普及に尽力。厚別区在住、65歳。

「とてもやりがいを感じています」と笑顔で話します。「これからは活動をもっとPRして若い団員を増やし、育成にも力を注ぎたい」と語る高澤さん。長年掛けて培った知識や経験を次の世代へ引き継いでいくため、マドンナの活動は続きます。

